

「日中水循環研究センター」設立記念式典および国際ワークショップ「東南アジアの水循環と水資源」を共催しました。

2013年3月27日（水）に中国北京市の中国科学院地理科学資源研究所で開催された標記の記念式典と国際ワークショップを共催しました。本記念式典は、2012年9月に中国科学院と筑波大学との間でMOUを締結した「日中水循環研究センター」の設立を記念して開催されたものであり、本学からは秋山和男国際部長、田中正中国事務所長、辻村真貴生命環境系教授、武田紘子国際部国際企画課職員、北京オフィスの呉青沛さん、上海教育研究センターの王太芳さんが出席しました。また、来賓として、在中国日本国大使館の山之内裕哉一等書記官、中国科学院国際合作局のQiu Huasheng 副局長、中国科学院地理科学資源研究所のLiu Yi 所長、UNESCO 北京事務所の Ramasamy Jayakumar 博士等が出席し、祝辞を述べられました。式典に続く国際ワークショップでは、中国および東南アジアの水問題に関連して、2件の基調講演と5件の研究発表が行われ、活発な議論が交わされました。記念式典・国際ワークショップへの参加者は約45名であり、成功裏に終了することが出来ました。中国においては、大気汚染に増して水不足、水質汚染といった水に関わる問題がより深刻となっており、本研究センターの問題解決への貢献が期待されています。また、2013年は国連の「国際水協力年（International Year of Water Cooperation）」に当たっており、この記念すべき年に標記の式典と国際ワークショップが開催されたことは意義深いものがあります。



式典で挨拶をする秋山国際部長



基調講演をする UNESCO 北京事務所の Jayakumar 博士



会場の様子

